

令和7年度「かまいし本のまちプロジェクト」について

(市民生活部まちづくり課)

1. はじめに

釜石市は、読書に親しめる環境づくりを進めるとともに、図書館や各地区生活応援センターを中心に、全ての市民の読書活動を切れ目なく支援し、生涯にわたって「読書」を楽しめる、知的好奇心あふれるまちを目指します。

また、図書館の利用案内だけでなく、本のまちかまいしを推進するための施策や読書に関する情報を、さまざまな媒体を通じて、効果的な情報発信を行っていきます

2. 令和7年度の取り組み事例

(1) お薦め本の紹介コーナーの実施

- ・令和7年8月15日号広報かまいしから、市長、教育長、図書館長、教育部長等がお薦めする本を紹介しました。

(2) 「本のまちかまいし」ポスターコンクール・コンサートの実施

①ポスターコンクール

- ・「本のまち かまいし」をテーマにしたポスターコンクールを実施しました。応募期間は10月1日～10月31日までとし、計8点の応募がありました。
- ・市長賞、教育長賞のほか書店賞も設け、市民ホールで表彰式を行いました。

②かまいし本まちコンサート

- ・上記表彰式終了後に、同会場にて、本にちなんだコンサートを実施しました。

③受賞作品の展示

- ・ポスターコンクール入賞作品をイオンタウン釜石のほか、釜石市役所市民課内や図書館で展示しました。

(3) 各地区生活応援センター図書コーナーの充実

- ・各地区生活応援センターに設置されている図書コーナーに自前で棚を作成し、本を整理しました。寄贈により本の冊数も増えるとともに市民への本の貸し出しも実施しました。

(4) 各地区生活応援センターで図書館の本を返却可能

- ・令和7年7月1日から、図書館や移動図書館車で借りた本を各地区生活応援センターの窓口で返却できることとしました。(※一部返却できない本もあります)

(5) 移動図書館の実施

- ・市民ホール内や釜石市役所市民課内に移動可能な小さな本棚を設置し、市民への本の貸し出しを実施しました。